

東京ヤクルトスワローズ浦添春季キャンプに関する決議

毎年2月に行われる東京ヤクルトスワローズ浦添春季キャンプは、本市の春の三大風物詩の一つでもあり、例年多くの方が訪れる一大イベントである。

2000年からスタートしたこの浦添キャンプも今年で24回目を数え、特にセリーグ2連覇を果たした今回のキャンプには、偉業を果たしたチームの姿を一目見ようと県内外から多くのプロ野球ファンで大きな賑わいを見せた。

そのキャンプ地であるANA SPORTS PARK 浦添（浦添運動公園）では、現在、更なるスポーツ振興等の推進に向けて、新市民体育館建設の整備を含む再整備を予定しており、工事の円滑な進捗及び安全上の観点から公園内の利用を制限する予定となっている。

それに伴い、ヤクルトキャンプにも多大な影響が出ることが懸念される。球団にとって、この開幕前のキャンプ期間は長いシーズンを戦っていくうえで、選手個人の能力向上の面でもチームを成長させる面でも大変重要な時期であり、シーズンの行方を左右するといっても過言ではない。

より良い練習環境を提供するのはキャンプを誘致した市の責務であり、市はヤクルトスワローズがシーズンに向けた準備をしっかりと整えられるよう尽くすべきである。

よって、本市議会は、今後もヤクルトスワローズがキャンプを継続できるよう、工事の影響を可能な限り軽減させるとともに、球団からの意見・要請については真摯に対応を図るよう、下記事項の早急な対応を求める。

記

1. 可能な限り、陸上競技場を使用できるようにすること
2. 雨天練習場の整備を行うこと

以上、決議する。

令和5年6月6日

浦添市議会

宛先
浦添市長